



© ゆでたまご / 泉佐野市

GATE 迎都 WAY

version 04

大阪・関西の活性化 日本の観光振興
国際観光都市“泉佐野市”のポテンシャル

IZUMISANO

International Tourism Hub of Japan

MICE

SPORTS

SHOPPING

MEDICAL

IR



泉佐野市

泉佐野コンベンションビューロー

(一般社団法人 泉佐野シティプロモーション推進協議会)



第4回日本国際観光映像祭
優秀作品賞
泉佐野市プロモーション動画

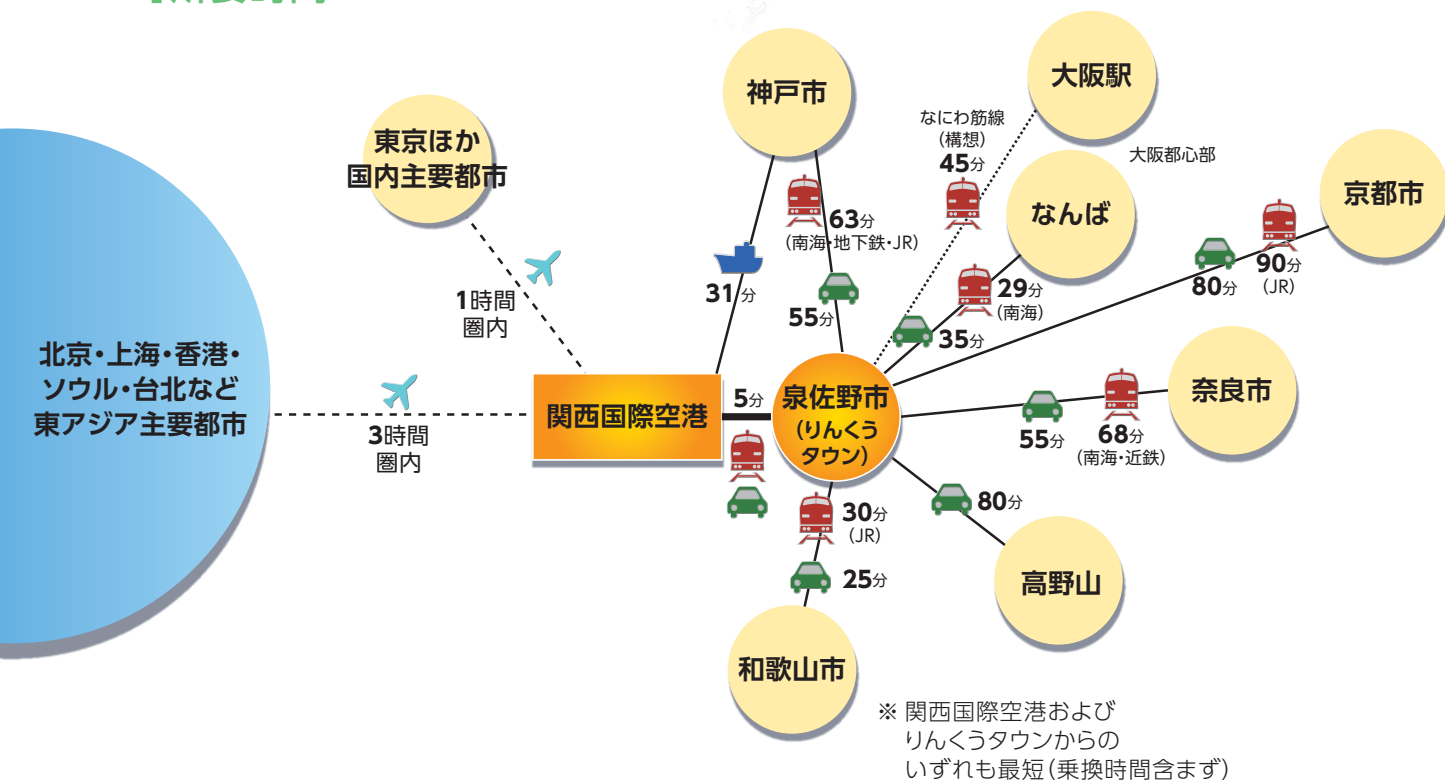
泉佐野市の現況

泉佐野市は、世界と関西の玄関口です。関西国際空港と既存市街地を結ぶ連絡道路を有し、二次交通網の拠点となっています。国際観光を迎え入れる「りんくうタウン」と関西国際空港は、自動車または鉄道で5分の距離に位置し、泉佐野市から関西の主要な観光地まで30分から90分でアクセスできます。

泉佐野市の位置



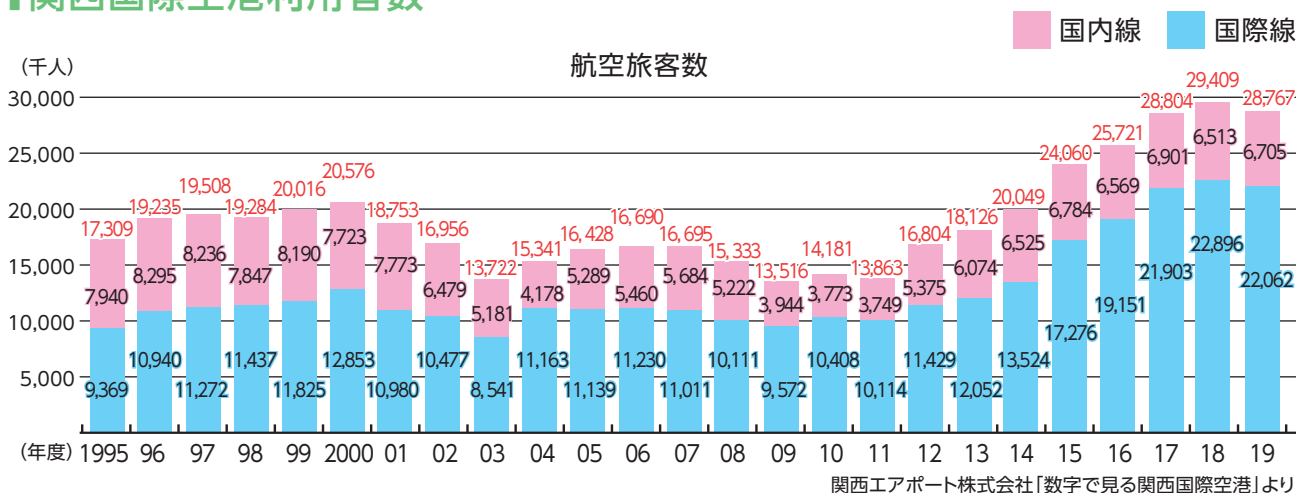
所要時間





関西国際空港の利用者数は2011年以降、国内線・国際線ともに増加を続けています。これに伴い、対岸の「りんくうタウン（泉佐野市域）」には年間1,300万人程度が訪れています。

関西国際空港利用者数



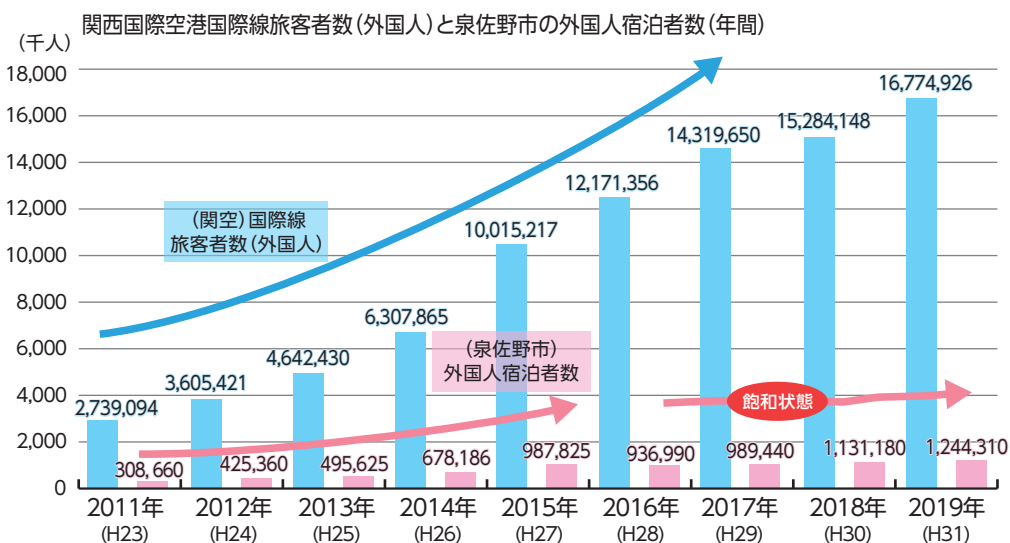
りんくうタウン入込客数

	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度
泉佐野市域	1,379万人	1,342万人	1,237万人

泉佐野市推計

泉佐野市(全域) 宿泊客数

関西国際空港の旅客者数の増加に伴い、泉佐野市の宿泊者数も増えており、特に外国人宿泊者数は全国の自治体の中でも常に上位にランクしています。



客室稼働率		
年度	全国	泉佐野市
2013年	55.2%	73.3%
2014年	57.4%	83.5%
2015年	60.3%	86.9%
2016年	59.7%	84.2%
2017年	60.5%	81.6%
2018年	61.2%	77.1%
2019年	62.7%	83.0%

横浜・神戸市よりも
宿泊者数が多く、
宿泊稼働率は
市内全域で80%超え!

出典: 〈関西国際空港旅客者数〉関西エアポート株式会社「数字で見る関西国際空港」 〈宿泊者数・稼働率[全国]〉観光庁「宿泊旅行統計調査」(確定値)
〈宿泊者数・稼働率[泉佐野市]〉泉佐野市推計値 ※数値はあくまでも泉佐野市の推計値です。

観光関連施設の誘致

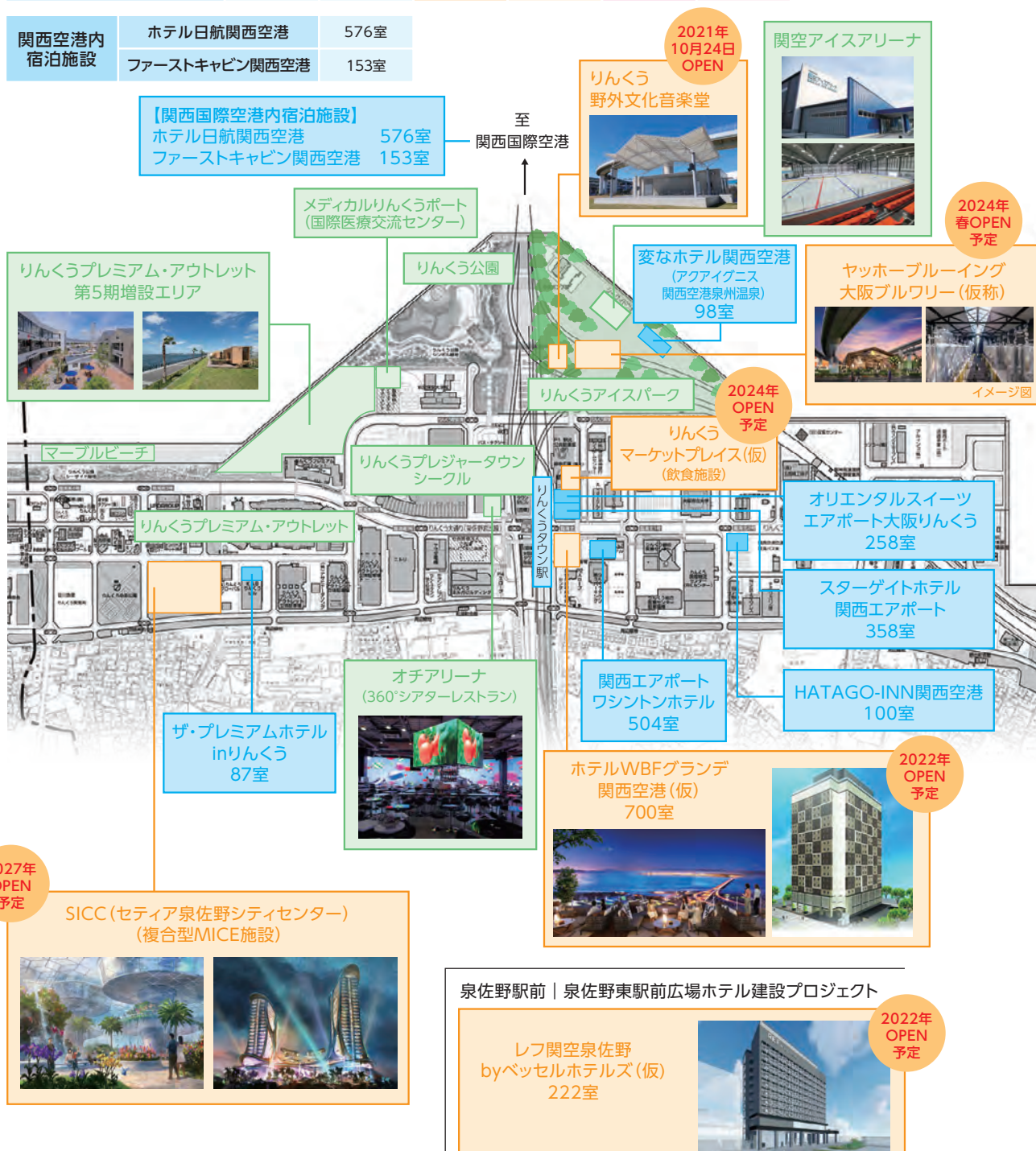
りんくうタウンは現在、シティアイコン(セティア泉佐野シティセンター)の整備やホテルのクラスター化、アイスアリーナの誕生、ショッピングモール(りんくうプレミアム・アウトレット)の拡張など、観光関連施設の開発ラッシュに伴う大変革の時を迎えています。りんくうタウン全体がRe:デザインされ、新しい国際観光拠点に生まれ変わります。

りんくうタウンの主な施設

泉佐野市の宿泊施設数			建設予定(2022年ごろまで)		合計	
泉佐野市全域	61施設	3,489室	4施設	1,054室	65施設	4,543室
うち りんくうタウン(関空含む)	9施設	2,200室	1施設	700室	10施設	2,900室

関西空港内 宿泊施設	ホテル日航関西空港	576室
	ファーストキャビン関西空港	153室

りんくうタウン 周辺位置図 (2021年9月現在)





泉佐野市では、関西国際空港をはじめ、りんくうタウン、泉佐野駅周辺に観光情報拠点を整備し、外国人旅行者を中心に、ホスピタリティの向上や地域の魅力の発信を図っています。観光などの情報発信と外国人旅行者との交流に加えて、全国各地の特産品や地場産品のPR・販売、レンタサイクルの受付等も行っています。

市内の観光案内所



観光交流プラザ
りんくう まち処

泉佐野市りんくう往来北1番地
りんくうパピリオ内

【カテゴリ-2】



泉佐野市
観光情報センター
(レンタサイクル)

泉佐野市上町3丁目11-47

※カテゴリ-2：少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供。



観光おもてなしプラザ
泉佐野 まち処

泉佐野市上町3丁目8-12

【カテゴリ-2】



地場産品

KIXビール

泉州タオル



北庄司酒造店

観光ガイド

泉佐野観光ボランティア協会

大阪府泉佐野市上町3丁目11-47 TEL:072-458-3901 FAX:072-415-1427

✉ sanonoemon@rinku.zaq.ne.jp 🌐 <https://www.izumisano-kanvora.com/>

📘 <https://www.facebook.com/izumisanoankouv/>

📝 <https://izumisano-kanvora.com/blog.html>

泉佐野地域通訳案内士協会(英語、中国語、韓国語に対応)

大阪府泉佐野市上町3丁目8-12 泉佐野まち処内

TEL:070-3891-5430 FAX:072-469-6300

✉ info@guide-izumisano.jp 🌐 <https://guide-izumisano.jp>

📘 <https://www.facebook.com/izumisanoaguide/>

観光関連施設の整備による経済効果

●アイスアリーナ

2019年に整備された「関空アイスアリーナ」の経済効果は大阪府内で初年度65億4,591万円、10年間で308億8,110万円

関西大学 宮本勝浩名誉教授が経済効果を計算した結果。大阪府内の雇用創出効果についても初年度639人、10年間で延べ3,051人となりました。

泉佐野市内に限った場合、経済効果は初年度52億3,673万円、10年間で247億490万円、雇用創出効果については初年度511人、10年間で延べ2,437人となりました。



●MICE

泉佐野市版産業連関表に基づく「りんくうタウンにおけるMICE誘致」の経済効果は1,655億円

桃山学院大学 井田憲計准教授の監修により作成した泉佐野市版産業連関表により、投資需要を1,000億円と想定した場合の計算結果。

雇用創出効果についても延べ1万1,864人となりました。



観光関連施設の誘致

おもてなし条例:宿泊施設設置奨励金(対象:宿泊施設の新設等をする事業者)



対象期間中⁽¹⁾に、泉佐野市内に客室が30室以上を有する宿泊施設の新設等をする事、新規常用雇用者を5人以上雇用していることが条件です。奨励金は、客室数に加えて、コンベンションホール⁽²⁾の総面積や規則に定める設備の該当数に応じた合計額となります。ただし、用途の変更については、当該合計額に1/2を乗じて得た額とします。

(1)条例の施行日から令和8年(2026年)3月31日までをいう

(2)研究発表会、講演会、研究会、講習会、見本市等を開催できる設備を有する会議場又は宴会場をいう

※詳細については、泉佐野市における滞在の促進及び受入環境の整備に関する条例及び泉佐野市における滞在の促進及び受入環境の整備に関する条例施行規則をご参照ください。

設備の要件概要(規則第4条参照)

- 1) 客室の平均面積が45㎡以上
- 2) 当該宿泊施設の利用者以外も利用できるレストラン2店舗もしくはレストラン+ラウンジ、レストラン+バーなど
- 3) スパ・フィットネス施設
- 4) 観光・エンターテインメント施設
- 5) バレーパーキングのサービスを行う宿泊施設専用の車寄せ
- 6) 多言語対応が可能な専用のコンシェルジュデスク

客室数	奨励金	コンベンションホールの面積	奨励金	規則に定める設備の該当数	奨励金
30室以上100室未満	¥10,000,000	総面積600㎡以上あって、300㎡以上のコンベンションホールを有している場合	¥10,000,000	2	¥10,000,000
30室以上200室未満	¥20,000,000	総面積1,000㎡以上あって、600㎡以上のコンベンションホールを有している場合	¥20,000,000	3	¥20,000,000
200室以上	¥30,000,000	総面積2,000㎡以上あって、1,000㎡以上のコンベンションホールを有している場合	¥40,000,000	4以上	¥30,000,000

例

- ①客室数300室
②1,000㎡のコンベンションホールと複数の宴会場(500㎡×1室、250㎡×1室、70㎡×4室)
③ダイニングレストランとラウンジ ④スパとフィットネス、
⑤プールサイドバーを有する娯楽用室内プール ⑥コンシェルジュデスク など有する新設ホテルの場合

最大1億円の
奨励金

企業誘致奨励金

本市では、市の発展と雇用の増大を図るなど、市民福祉の向上のため、企業誘致に取り組んでいます。市内に新たに事業所を建設・設置される方(企業)で、一定条件を満たす場合は以下の奨励金を交付します。



	事業所設置奨励金	産業集積奨励金	特例子会社設置奨励金	まちづくり奨励金
対象地域	泉佐野市内全域 (りんくう往来北及び りんくう往来南以外)	泉佐野市りんくう往来北 泉佐野市りんくう往来南	泉佐野市内	泉佐野市内
交付条件	①敷地面積1,500㎡以上 ②建物:新築 土地:取得から1年以内に着工 ③市税を納期限内に完納 ④10人以上の雇用	①敷地面積が2,000㎡以上 ②建物:新築 土地:取得(借受け)から1年以内に着工 ③市税を納期限内に完納 ④10人以上の雇用	①新たに対象家屋を建設かつ、継続した事業活動を行う ②市税を納期限内に完納 ③障害者の新規常用雇用(1週間当たりの労働時間20時間以上) ④左記2件の奨励金の対象でないこと	①市税(普通税1税目)3,000万円以上(単年度)の納税額がある ②新たに事業所を開設かつ、継続した事業活動を行う ③市税を納期限内に完納 ④左記3件の奨励金の対象でないこと
奨励金額 (1,000円未満切捨)	固定資産税額の2分の1	固定資産税額の2分の1 (特例措置) ※国際観光振興の拠点形成に向けた事業を行う企業として市長が認めるものについては、初年度のみ固定資産税額に相当する額。	新規雇用者の内、新規常用雇用の障害者の割合が (1)1割以下の場合:固定資産税額の2分の1 (2)1割を超え5割以下の場合:固定資産税額の4分の3 (3)5割を超える場合:固定資産税に相当する額	納税額から3,000万円を控除した額の10分の1の額(上限額2億円) ※ただし、2以上の対象者があった場合で、まちづくり奨励金の総額が2億円を超える場合は2億円を按分
交付期間	5年間			
適用除外	・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項に規定する風俗営業又は同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業の用に供する建築物 ・競馬、競輪、競艇等の場外投票券売場			

※詳細については企業誘致条例及び企業誘致条例施行規則をご参照ください。

泉佐野市成長戦略室おもてなし課

〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1番地 りんくうタウン駅ビル東棟2階

TEL:072-447-8126 FAX:072-447-8125 ✉seicho3@city.izumisano.lg.jp



MICE／誘致・助成

泉佐野コンベンションビューロー（一般社団法人 泉佐野シティプロモーション推進協議会）

〒598-0007 大阪府泉佐野市上町3-8-12 泉佐野まち処 2階

TEL:072-461-0005 FAX:072-461-0006 info@i-cb.jp



facebook プロモーション動画

- 目的 ————— 関西国際空港の近隣都市として、優位な立地を活かして、MICE誘致に取り組むことで、交流人口の増加を図り、もって地域経済の活性化と文化の向上に資することを目的とする。
- 主な事業内容 ————— 1. MICE振興のための広報、宣伝、誘致及び受入 2. MICE情報の収集及び企画
3. MICEの開催に係る支援 4. MICEに係る環境基盤の整備
5. その他、本ビューロー目的を達成するために必要な事業

コンベンション開催助成金

【コンベンション開催助成金の交付条件】

1. 大阪府を含む3都府県以上から参集する規模のもの
2. 泉佐野市内で開催されるものであること
3. 泉佐野市内の当会会員の宿泊施設に延べ50人以上の宿泊があること
4. 公序良俗に反するものではないこと
5. 政治的及び宗教的活動を目的とするものではないこと
6. コンベンション開催に当たり、泉佐野市から補助金、負担金等の金銭的援助を受けていないこと

コンベンション開催助成金	
延べ宿泊数(人)	金額(円)
50～99	50,000
100～199	100,000
200～299	200,000
300～499	300,000
500～999	500,000
1,000～1,499	700,000
1,500～	800,000

●国際コンベンション開催助成金

【国際コンベンションの条件】

参加国3カ国以上（日本を含む）で参加資格を満たす20%以上の外国国籍の参加者（日本在住者は、除く）が該当するコンベンションの全日程に参加し、泉佐野市内の当会会員の宿泊施設に延べ50人以上の宿泊があること

【助成額について】

- ①外国国籍参加者の延べ宿泊者数に2,000円を乗じた金額
 - ②参加国数に5,000円を乗じた金額
- ①②の合計金額に上記のコンベンション開催助成金を上乗せし助成する

※ 延べ宿泊者数を算定する宿泊は4泊を限度とする

※ 国際コンベンション開催助成金は、2,000,000円を限度とする

●その他の支援

《延べ宿泊数1,000人以上の参加者》

※以下のメニューから1つを支援

- 歓迎看板支援⇒空港・会場入口、りんくうタウン駅デジタルサイネージの設置（上限20万円）
- シャトルバス補助支援⇒借上げ金額の1/2補助（上限20万円）
- アトラクション・体験補助支援⇒費用の1/2補助（上限20万円）

感染症予防対策支援助成金

コロナ禍において安心・安全なMICEを開催していただけるよう感染症対策に係る経費や現地とオンラインの両方で参加できるハイブリッド形式の会議に対して予算の範囲内で助成する

【支援対象】

泉佐野コンベンションビューローコンベンション開催助成金との併用可能

- ①コンベンション開催助成金の交付対象のもの
- ②参加登録者が100名以上、かつ延べ宿泊者50名以上

【対象経費】

- ・飛沫防止パネルの作成、非接触体温計、マスク、アルコール消毒液等の購入費
- ・サーモカメラ等検温用の体温測定器、空気清浄機等のレンタル料
- ・オンライン配信のための映像配信機材の使用料、設置工事費、Wi-Fi環境整備に伴う経費
- ・ソーシャルディスタンス確保のための追加会場費（全会場費の30%を上限）

【対象期間】

対象期間：令和3年（2021年）4月1日～
令和5年（2023年）3月31日

【助成金額】

助成金額は助成対象経費の実費とし、参加人数と延べ宿泊数により上限額は表のとおり

参加人数	延べ宿泊数	上限額(円)
100人以上	50人以上	100,000
300人以上	150人以上	200,000

大阪観光局による開催支援

- ・開催PRとして広報活動の支援
- ・大阪観光情報の提供
- ・関空到着ロビーでのウェルカムメッセージ表示支援
- ・レセプション、パーティでのアトラクションの支援

公益財団法人 大阪観光局 MICE推進部

〒542-0081 大阪市中央区南船場4丁目4番21号 TODA BUILDING心斎橋5階

TEL:06-6282-5911 FAX:06-6282-5915

convention@octb.jp

MICE／ユニークベニュー

MICE施設

泉佐野市では、りんくうタウンを中心にホテルや会議場が集積しており、空港に直結したMICEの開催が可能です。

ホテル日航関西空港



スターゲイトホテル関西エアポート



関西エアポートワシントンホテル



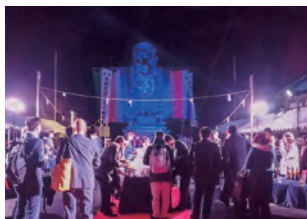
エブノ泉の森ホール



ユニークベニュー

ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間等で会議・レセプションを開催することで、特別感や地域特性を演出できる会場のことを指します（日本政府観光局）。MICE誘致を推進する泉佐野市では、市を代表する観光地エリア犬鳴山や関西国際空港においてユニークベニューの開発を行いました。今後も本市固有の資源を生かして、ユニークベニューの開催を具現化していきます。

犬鳴山七宝瀧寺



犬鳴山は国内では数少ない一般の方も修験道体験ができる場所として非常に人気が高く、不動明王像前で行うレセプション等の会場雰囲気は圧巻です。

りんくう公園



りんくう公園は、関西国際空港の対岸に位置し、日本夕陽百選に選ばれています。大阪湾を一望できる総合休憩所は、会議・研修会・懇親会など幅広く利用できます。

泉佐野ふるさと町屋館 旧新川家住宅



江戸時代中期に2代目新川喜なが醤油業を営むために建てた町家で、貴重な文化財です。畳の上での交流会、中庭を使つてのアトラクションなどに活用できます。

北庄司酒造店



泉佐野唯一の醸造蔵。2階の蔵しつくホールではコンサートや会議など、屋外ホールでは定期的に酒蔵BBQなどが開催されます。見学も随時受け付けています。

いずみさの関空マリーナ



いずみさの関空マリーナでは、大阪湾、瀬戸内海、太平洋といったそれぞれ異なるロケーションが楽しめ、海風を感じながら特別な時間を過ごせます。

関空アイスアリーナ



国際規格のリンクで、固定席550席、仮設スタンド席1,300席を備え、国際大会が可能な通年型リンクです。MICE会場としてカスタマイズも可能です。

オチアリーナ



世界最大の高さ6m×全長120mの全方位LEDの映像を楽しむことができます。異空間の中でのプレゼンテーションや交流会など、活用方法は無限大です。

りんくう野外文化音楽堂



空港を臨む「臨空」をイメージし、未来に更なる飛躍を表現したデザインです。各種音楽イベントや幅広い年齢層の方に利用いただけます。



MICE／泉佐野市MICE戦略

FOR SUSTAINABLE DEVELOPMENT OF IZUMISANO CITY WITH MICE

「第5次泉佐野市総合計画」に基づき、交流人口増やビジネス・イノベーションが期待されるMICEの戦略を令和3年3月に策定しました。

目標

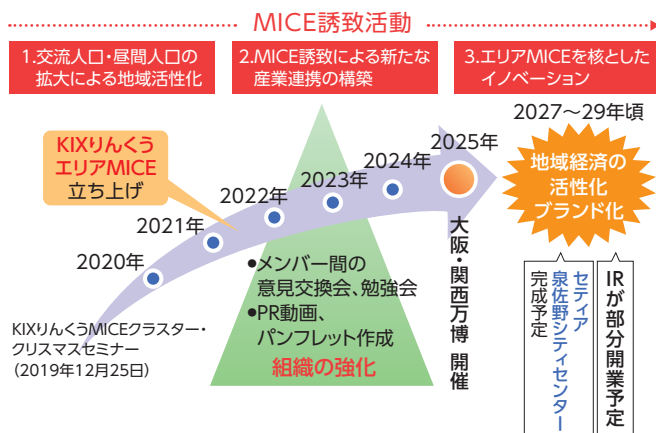
●めざすべき将来像

- 「国際空港と直結した安心・快適なMICE誘致による持続可能なまちの発展」を実現するため、観光地域づくり戦略等と連動したMICE誘致活動を通じて、地域経済の活性化と泉佐野市の都市ブランド化を図る。
- コロナ禍で疲弊した地域産業の回復はもとより、日本有数のMICE都市に飛躍するために、段階的なMICE誘致活動を展開する。

●目標設定

- 自治体別MICE開催件数：関西圏で5位以内、大阪府内で大阪市に次ぐ2位をめざす（JNTO基準）

国際空港と直結した安心・快適なMICE誘致による持続可能なまちの発展



ターゲットの設定

	【国内】 → 【アジア】 → 【世界】 感染症拡大の終息状況をにらみながら段階的に誘致活動を展開
重点ターゲット	医療・製薬・バイオ系の学会・会議、コーポレート系の会議 エンターテインメント系の国内外のExhibition, Eventの誘致
立地機能を生かしたターゲット	空港・航空・交通系のMICE、スポーツMICE（関空アイスアリーナを中心に）
アジア・国内での分散開催	大規模MICEの複数会場開催地、試験会場等

重点戦略

戦略	内容
会場の革新	施設の対策強化・充実 施設の整備 ●安全・安心・清潔の取り組み強化（検温、手指消毒、アルコール等の常備・販売、警備・誘導の充実） ●消毒・衛生機能のビルトイン（抗菌素材、空調・換気、高い天井、紫外線照明等）
誘致・プロモーション	情報発信 マーケティング ●エリアMICEの一体的なプロモーション、告知戦略の展開 ●エリアMICEを特徴づけるエンターテインメント系MICEの積極的な誘致・開催 ●市民・市内事業者との情報共有 ●感染症対策事例、効果のデータ蓄積 ●各分野の専門家とのネットワークの構築 ●経済波及効果の算出・蓄積
開催支援・地域連携	開催支援 プログラム開発（量より質への転換） ●誘致助成等 ●主催者ニーズの把握とMICE開催前の市内観光資源等の情報提供 ●保税機能の導入の検討 ●ユニークベニューやエクスカースション（体験型見学会）の発掘 ●犬鳴山や日本遺産、空港、海の幸・山の幸などの食文化、周辺観光資源との近接を生かす ●ナイトタイムエコノミー振興
まちづくり・産業振興	アクセスのさらなる向上 産業振興・イノベーション Society5.0対応 ●地域内外のアクセス向上（時短による利便性向上、感染リスク軽減） ●情報インフラの整備 ●起業・創業（ローカルベンチャー）の支援 ●異業種交流 ●MICEと関連する研究開発の促進
体制整備	オール泉佐野による一体的な推進 エリアMICEにおける人材育成 ●「KIXりんくうエリアMICE」によるエリアマネジメント ※MICEを中核とするりんくうタウンのクラスターと市内の観光関連産業が連携する「KIXりんくうエリアMICE」アライアンスを整備する ●MICE人材の育成 ●市民の参画によるホスピタリティの向上
SDGsへの対応	●MICEの開催におけるSDGsを重視した運営や環境整備の推進

泉佐野市MICE戦略は、社会情勢に応じて適宜改訂しながらMICE誘致を推進していきます。

●実施体制の整備（KIXりんくうエリアMICEによるエリアマネジメント）

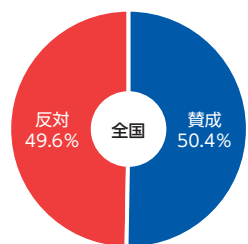
- 「KIXりんくうエリアMICE」によるエリアマネジメントによって、個々の企業・施設だけでは提供できない観光サービスについて、地域レベルにおいて補完化、複合化、連続化させ、価値の連鎖をもたらす。

IRの誘致に向けて

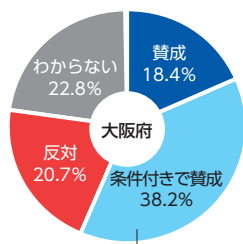
MICE施設と関連性の高いIR(統合型観光リゾート)について、泉佐野市ではこれまで市民や国内外観光客等にアンケートを実施してきました。2014年に実施した市民意識調査では、カジノ解禁に対する泉佐野市内の意見は、全国・大阪府に比べて賛同する割合が高くなっています。関西国際空港・りんくうタウンで実施した日本人と外国人の観光客アンケートでは、関西国際空港・りんくうタウン周辺にIRができた場合の訪問意向が高くなっており、その主な理由として関西国際空港との近さが挙げられています。

アンケート結果

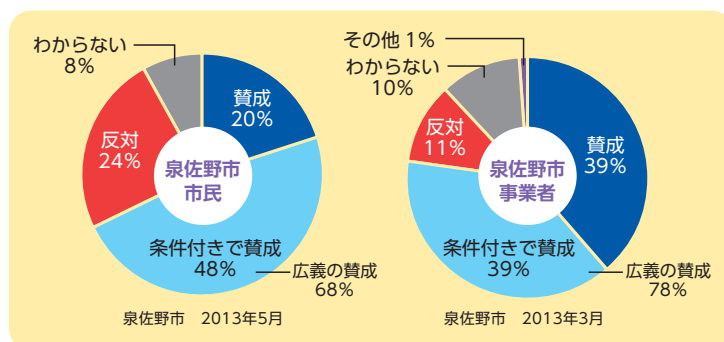
●カジノ解禁について



日経新聞 2014年9月29日掲載
全国の20～60代の男女1,000人
インターネット調査



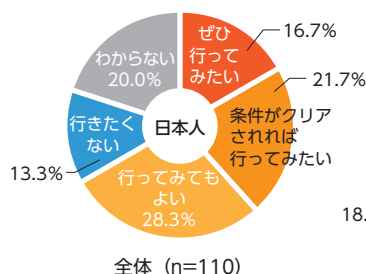
大阪府 2014年3月
広義の賛成 56.6%



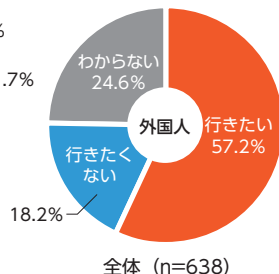
泉佐野市 2013年5月
広義の賛成 68%

泉佐野市 2013年3月
広義の賛成 78%

●関空またはりんくうタウンにIRができた場合の訪問意向

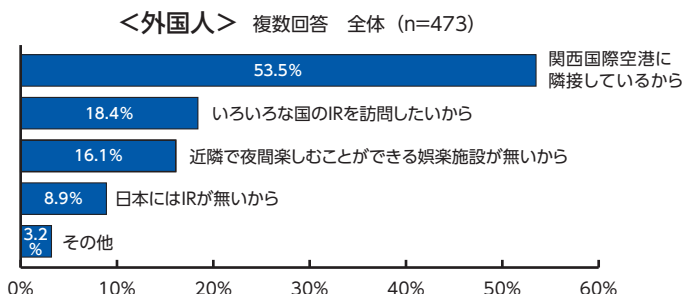


日本人 全体 (n=110)



外国人 全体 (n=638)

●関空・りんくうタウンにIRが整備された場合に行ってみたい理由



IRの需要予測

関西国際空港・りんくうタウンにIRを誘致した場合の需要予測について、以下のような推計を行いました。その結果、IRへの入込数は、年間840万人～1260万人(23,000人～34,600人/日)と見込まれます。また、IR内のカジノへの入込数は、年間560万人～650万人(15,300人～17,700人/日)と見込まれます(外国人比率21.7%～32.1%)。

●関空・りんくうIRへの入込数の推計

	関空・りんくうIR利用者数	カジノ利用者数
ケースA(年間)	8,402～11,174(千人)	5,593(千人)
(1日あたりの利用者数)	23,000人～30,600人	15,300人(21.7%)
ケースB(年間)	9,542～12,539(千人)	6,448(千人)
(1日あたりの利用者数)	26,100人～34,600人	17,700人(32.1%)

注① 2020年度予測ケースAは、関空利用国内客の伸びを年率1%(国土省航空需要予測)とし、外国人客の伸びを年率7.1%(2014年度観光白書)として計算。

注② 2020年度予測ケースBは、大阪府への外国人訪問客を「大阪の成長戦略」の目標値で計算。

注③ IR利用者数は、アンケートの利用意向率とGruber指数により推計。カジノ利用者数は、IR利用者数の内、成人率×カジノ利用意向率を乗じて推計。1日当たりのカジノ利用者数の()は、外国人が占める割合。



IR誘致の動き

2002年	8月	関空・りんくうタウンを「国際交流特区」にカジノ特別措置法の制定の規制緩和を提案 提案者：大阪府・大阪市・関西経済連合会・大阪商工会議所
2013年	2月～3月	泉佐野市 統合型観光リゾート基礎調査事業
	5月	泉佐野市 市政モニターアンケート IR構想に関する意識調査
	6月27日	泉佐野市議会 IR誘致決議 「関西国際空港利用促進を図るとともに、自立した市政運営を推進していくための統合型観光リゾート施設の誘致を求める決議」
	7月1日	泉佐野市 統合型観光リゾート誘致職員8名辞令交付（現在18名）
2014年	3月1日	泉佐野市において、IR誘致団体「泉佐野りんくう国際観光振興協議会」が発足 「泉佐野りんくう国際観光振興協議会」発足記念 国際観光振興(IR)シンポジウム開催（250名参加）、第2部で模擬カジノも開催（150名参加）
	7月～8月	関西国際空港・りんくうタウンでインバウンド・IR誘致についてのアンケート実施
2015年	10月30日	第10回日本IR創設サミットin泉佐野KIXりんくう「to THE NEXT STAGE」IRカンファレンス 交流会・模擬カジノを開催（主催：全国IR誘致団体協議会・泉佐野りんくう国際観光振興協議会・公益社団法人泉佐野青年会議所）
2017年	3月30日	IR勉強会「ギャンブル依存症の現況と対策」開催（エブノ泉の森ホール／主催：泉佐野市）
	6月	泉佐野市議会 ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書提出
	7月	特定複合観光施設区域の整備に関する法律（通称IR法案）における重要検討事項、論点整理に対する陳情（内閣府、IR議連）
	7月26日	泉佐野市ギャンブル等依存症勉強会発足（IR誘致担当、健康福祉、教育、政策、まちの活性化課セクション）
	8月2日	第1回「庁内ギャンブル依存症勉強会」開催
	8月	特定複合観光施設区域整備推進会議取りまとめ～「観光先進国」の実現に向けて～に係る説明・公聴会意見表明 泉佐野市から5名意見表明（大阪会場3名・高松会場2名）



泉佐野りんくう国際観光振興検討委員会



IR誘致シンポジウム



模擬カジノ開催の様子

地域活性化総合特区（国際医療特区拠点）

大阪府、泉佐野市では、国際医療交流の拠点づくり「りんくうタウン・泉佐野市域」地域活性化総合特区を推進しています。訪日外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上による訪日促進を実現します。

< 第1期・第2期計画の取組み > (H28～R2)

第1期の取組み 国際医療交流の「拠点づくり」を主目的とした取組みを進めた。

第1期の取組みの結果 **ハード・ソフト両面において一定の拠点整備ができた。**
(メディカルりんくうポートのオープン、人材（医療通訳や特区ガイド）の育成・確保）

第2期の取組み これまでに整備した拠点機能を活用し、
●国際医療交流のさらなる推進
●急増する訪日外国人を積極的に受け入れる取組みを進める

第3期へ

< 第3期計画の概要 > (R3～R7)

我が国の主要課題である「ライフイノベーションによる健康大国」及び「観光立国」の実現に寄与することを目的に**3つの事業**を推進。

国際医療交流の推進

1. 大阪・関西万博開催に向けたインバウンドの医療面における安全・安心の基盤整備
2. 治療に訪れる外国人のニーズを満たす高品質で満足度の高い医療サービスの提供等

訪日外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上による訪日促進

3. 関空ゲートシティとして、関空以南の国際的な観光資源を有する新たな回遊ルートの送客拠点として、和歌山県内の観光エリアとの連携等



大阪・関西の活性化 日本の観光振興

国際観光都市“泉佐野市”のポテンシャル

IZUMISANO

International Tourism Hub of Japan

MICE

SPORTS

SHOPPING

MEDICAL

IR

GATE 迎都 WAY

泉佐野市観光協会

HP www.kankou-izumisano.jp
✉ kankou@city.izumisano.lg.jp



facebook

泉佐野りんくう国際観光振興協議会

HP www.rinku-town.jp/ir/
✉ kankou@city.izumisano.lg.jp



Twitter

泉佐野コンベンションビューロー（一般社団法人 泉佐野シティプロモーション推進協議会）

住所：〒598-0007 大阪府泉佐野市上町3-8-12 泉佐野まち処 2階

連絡先：TEL 072-461-0005 / FAX 072-461-0006

HP <https://i-cb.jp/>

✉ info@i-cb.jp

icpサイト

<https://icp-japan.or.jp/>

